

神交総発第665号
令和2年7月27日

神奈川県くらし安全防災局
くらし安全部くらし安全交通課長 殿

神奈川県警察本部
交通部交通総務課長

交通死亡事故抑止に関する注意喚起について（依頼）

平素から交通警察をはじめ警察行政全般にわたり、格別の御理解と御協力を賜っておりますことを厚くお礼を申し上げます。

さて、本県における交通死亡事故発生状況は、7月20日に愛知県と並んでワースト1位でありましたが、7月24日に本県が単独でワースト1位となりました。

また、7月27日現在、死亡者数は83人（前年比+7人）となっており、令和2年度神奈川県交通安全実施計画に掲げられた「年間の24時間死者数を150人以下」とする抑止目標の達成に予断を許さない危機的状況にあります。

これから夏の行楽期を迎えるにあたり、県民の皆様を悲惨な交通事故から守るため、交通安全対策活動をより強力に推進していく必要があります。

つきましては、県交通安全対策協議会構成団体等に対して、この危機的状況を周知していただくとともに、

- ・交通事故死亡者数は83人（同+7人）で、全国ワースト1位であること
- ・夏特有の解放感による無謀な行動は重大事故につながる可能性があること
- ・二輪車運転中の死亡者数は32人（同+11人）と急増していること

の注意喚起にご協力いただくよう、特段のご配慮をお願いします。

なお、県警察では、ツイッターなどを通じた交通安全情報を随時発信していますので、注意喚起の参考にしてください。



（連絡先）

神奈川県警察本部交通部
交通総務課 安全係
担当 露木、川上（045-211-1212 内線5082）

神交対協第 25 号
令和 2 年 7 月 27 日

神奈川県交通安全対策協議会委員 殿

神奈川県交通安全対策協議会事務局長
(神奈川県くらし安全防災局くらし安全部くらし安全交通課長)
(公 印 省 略)

交通死亡事故抑止に関する注意喚起について (依頼)

日頃から当協議会が進める交通安全対策に、御支援、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本県における交通死亡事故発生状況は、昨日現在、死者数は 83 人 (前年同期比+7 人) となっており、7 月 20 日以降、本県がワースト 1 位となっているほか、今月 24 日には、横浜市内で自転車に乗った小学生が路線バスと衝突し亡くなるという大変痛ましい交通死亡事故が発生するなど、極めて危機的な状況であります。

また、これから夏の行楽期を迎えるにあたり、県民を悲惨な交通事故から守るため、交通安全対策活動をより強力に推進していく必要があります、この度、県警察から、交通死亡事故抑止に関する注意喚起について改めて依頼がありました。

委員の皆様におかれましては、この危機的状況を各種情報発信に際して周知していただくとともに、

- ・交通事故死亡者数は 83 人 (同+7 人) で、全国ワースト 1 位であること
- ・夏特有の解放感による無謀な行動は重大事故につながる可能性があること
- ・二輪車運転中の死者数は 32 人 (同+11 人) と急増していること

などの注意喚起に引き続き御協力いただくよう、お願い申し上げます。

問合せ先

神奈川県交通安全対策協議会事務局

(くらし安全防災局くらし安全部くらし安全交通課企画グループ) 森・鮫嶋

電 話 045-210-1111 (内線 3553)

F A X 045-210-8953

L G W A N kotuanzen@pref.kanagawa.jp